

2003 FUTABA MIKIの活動について(2004.3.12)

2003FY

5月末～
2003FUTABA MIKI
活動開始！！
(F's パーソナルIX,N-IX)

425ラストP-IXを経て

2002FY

4月～
2002パーソナルIX
交流開始！

IT系企業をメインとする
小規模(20名程度)交流
会。毎月25日前後開催
合宿、イベント等の
大規模交流も実施。

2000～2001FY

2000年11月下旬～
有志スタッフによる
「ちょっとした交流会」
の開催

特に業種に囚われず、
企業～学生に至るまで
の幅広い分野の人達
に遊び感覚で楽しく
交流してもらう。
合計7回開催、延べ
約400名が参加。

～2000FY

NCF96以降、ネットワー
ク型交流活動が積重ねられ
札幌BizCafeも立ち上げ
られる

2003FUTABA MIKIに至る迄に
行われてきた各種交流会活動
(2000～03年を中心に)

「2003FUTABA MIKI」イメージ

～IT系交流から相互活用のコミュニティへと～

パーソナル・インフォ
イクスチェンジ
(FUTABA's P-IX)

4/25 P - IX
「おれの札幌」

6/27 P - IX
「遠友学舎」

10/2 P - IX
「デジハリ札幌」
「うぶすなカフェ」

12/19 P - IX
「北海道時代」

3/12 「春を呼ぶ交流」

2004年度？

スピアウト・グループ等
(数年後? 世の中に役立つ様な...)

8/8 「SUITABLE 2」

運営スタッフ
のサポート



P-IXの場での
紹介等

FUTABA会員約130名(04.3月現在)

自由テーマで情報交換、ML参加
メンバー等によるリアルな場での
集まり、情報交換会等の開催

FUTABAメルニュースの配信
(JEP-IX等希望者)

(N-IXメーリング・リスト)

(03.5.27スタート!(04.3月上旬現在750通以上のやりとり)

ネットワーク・インフォ
イクスチェンジ(N-IX)

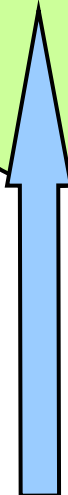
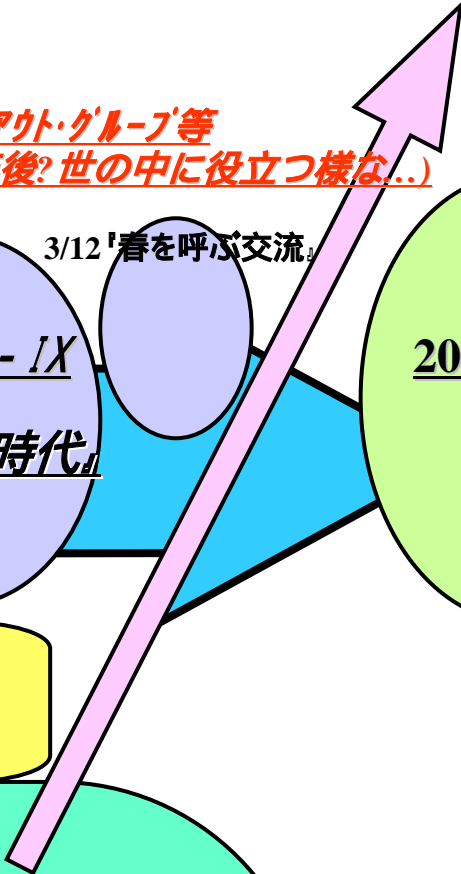
テーマ別、勉強
交流希望グループ)

「個別分科活動の芽生え(4P参照)」

「年度の簡単なアンケートの実施」

個別ML

希望するグループについて、
勉強会/交流会の立上げ
応援(~6グループ迄)



2003FUTABA MIKI

[活動コンセプトなど]

FUTABA = 双葉...大きく育つための可能性を秘めた『若い芽』の意味

FUTABA (ふたば) は2002P-IXに参加された方々、また今後そうした交流への参加や情報交換を望む方のために、より頻繁に、よりフラットに、そしてテーマ別も可能な活動を目指すもの

【活動コンセプト】

1. 敷居の低い活動でいよう(ある意味『インフォーマルで在り続ける』に誇りを持つ)
2. 『目線を低くした足元の活動』から始めていこう
3. そして着実な成果に結びつきやすい『生きた』きっかけづくりの場としよう

[活動内容]

1. メーリング・リストによる情報提供 / 交換 / 交流活動

名称 『ネットワーク・インフォメーション・イクステンジ' = N-IX』

それら情報交流を行うなどの中から希望が出てきた場合、それぞれテーマ別の勉強会や交流会の立ち上げを行う事も可能。

2. N-IX・ML参加メンバー相互の繋がりや、新たな外部の方々とマッチングする等のために大規模な形で(50~100名程度)行う交流会活動

名称 『FUTABA 's パ' -ソナルX = F 's P-IX』

[運営STAFF]

世話人: 木村文昭

事務局長: 柚木康浩 事務局次長: 村岡美幸

ホ°-トスタッフ: 清尾和果子, 小野寺美帆, 江良亜紀, 山崎佐和子

2003FUTABA MIKI(活動状況について)

[FUTABA系行事、イベントの実施]

- 4月25日 ハ^ﾟ-ソルIXラスト交流(FUTABA MIKIの予告)(全100名弱参加)
- 6月27日 球^ﾟック・メイキング in 『遠友学舎』(F's P-IX,全32名参加)
- 8月8日 S U I T A L E 2 (全24名参加)
- 10月2日 FUTABA 『デジタル&ウェブ』交流(F's P-IX,全36名参加)
- 12月19日 FUTABAヤ-イント^ﾟ交流 大望年会(F's P-IX,全55名参加)

[FUTABA系、個別グループ及び分科会活動など]

- 9月16日 FUTABA^ﾟレイス ミーティング
- 11月11日 第1回 hot on tech 『java最高!再考?』
- 11月19日 第1回 プチ懇談会 『メディア・^ﾟレイスの本音トーク』
- 12月8日 第1回 ミニ・セミナー 『売れる!得る!営業手法のナイショ話』
- 2月18日 第2回 hot on tech 今日のWEB^ﾟコラホレーション 『blog wiki グループウェア』
- 2月24日 第2回 プチ懇談会 『EGG×FUTABA、環境系交流』

[他の行事、イベント、勉強会等へ参加など]

- 8月22日 N A V Iとの交流会
- 9月25,26日 B - m e s s e 出展や参加
- その他(電子自治体フェア、こすもす祭り等々)

[そして本日...]

- 3月12日 FUTABA 『春を呼ぶ』交流~ビフォー・^ﾟ柯イト~

2003FUTABA MIKI(活動状況について (1))

[FUTABA交流会(F'sパーソナルIX)/イベントにおける効果など]

知らない同士が知り合い、(ML等で)知ってる同士がより繋がりを強められる場。
希望する方に参加者に向けてのプレゼン機会、資料展示の場などを用意。
普段全然縁のない分野の人達と知り合える『ピュアな異業種交流』効果。

[各分科会に見るFUTABA MIKI活用法]

(ex)『hot on tech』

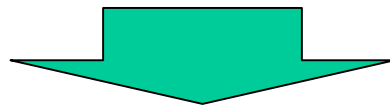
酒井コトネ-タによる発案/リディング/パネ-依頼等々+山本強先生によるコメント/フォロー
事務局のサポート(会場手配、案内周知、当日受付/資料配付、メモ取等々(以下、同じ))

(ex)『ミニ・セミナー』

(12月8日実施分)長谷川さんによる講師依頼/講師との打ち合わせ等々
事務局のサポート

(ex)『プチ懇(分野別お気軽ミーティング)』

きむらによる要望、潜在ニーズ把握/各分野キ-マン等との打ち合わせ等々
事務局のサポート



[FUTABA系、個別グループ及び分科会活動における効果など]

FUTABA MIKI全体と違い、同じ様な趣旨/目的/興味・関心を持った人たちが比較的、
『こじんまり』と集まれる。

交流会と違い、一定のテーマについて『じっくり』と聴講、そして討議が出来る。

勉強会、懇談会終了後に必ず懇親の場を用意。参加した人はより議論や繋がりなどを
深めることが出来る。

小さなマッチング~プロジェクトの可能性まで『感じさせる』効果。

2003FUTABA MIKI(活動状況について(2))

[FUTABAメーリングリストにおける情報交換、マッチング、その他]

照会、お問合せ、リクエストなどに対する『お返事度合い』が高い(双方向、高いレスポンス)
((ex) 「この製品/企業情報ないですか?」、こんな時/事どうしたらいいの?(求むアドバイス) 」
「こんな人材を探しています」等)

製品/モデル/企画などのちょっとしたモニタリング、マーケティングが図る事が出来る
((ex) 「新製品開発! ご感想/ご意見を!!」、 「このwebサイトの仕組みを試してみてください」)
((ex) アットマークテクノの『アルマジロ』、システム・ケイの『音楽携帯認識』等)

展示会/イベントも各出展者自らが宣伝
FUTABAな人たちがそこに立寄る(face to face)
行った人の感想など
さらに人を呼ぶ(逆のケースになる事も???)
((ex) B - メッセ、電子自治体フェア、等々)

会員の皆さんが自分たちから情報発信をしたり、何かに対しやってみよう! をサポート/ブーストする活動、そんな「FUTABA MIKI」でありたいです。

(会員さんが主体的でないスタッフの応援が大変だとも言えます...(^^;))